



Outlookカレンダー 連携マニュアル

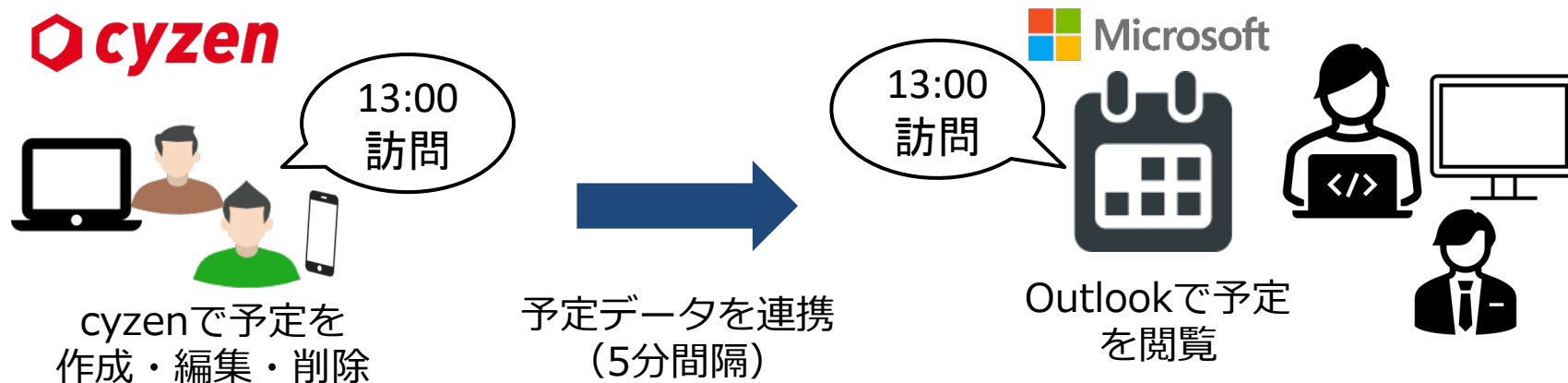
2023年3月

レッドフォックス株式会社

<u>概要</u>	3
<u>ご利用の前に</u>	4
<u>連携の設定の流れ</u>	5
<u>認証情報の取得</u>	7
<u>cyzenに認証情報を入力する</u>	17
<u>連携するユーザーを設定</u>	21
<u>予定連携について -連携項目</u>	25
<u>改訂履歴</u>	27

■ 連携機能について

当機能はcyzenとMicrosoft365のOutlookカレンダーサービス間で予定データの連携ができる機能です。
cyzenで作成・編集・削除した予定がoutlookに連携され、outlook上で閲覧が可能です。



■ 利用開始方法

- 利用設定が必要となりますので、利用開始時は弊社カスタマーサポート (cyzen-support@redfox.co.jp)までご連絡ください。
- 管理サイト上で、認証情報を作成・設定後にご利用いただけます。

■ ご利用準備

- Office365のシステム管理者のID,パスワードが必要になります。
- Office365で連携許可設定を行う必要があります。
- 連携対象のユーザーの設定を行う必要があります。

Office365との連携設定は以下の手順で行います。

Office365の
認証情報を取得

連携に必要な情報（テナントID、クライアントID、シークレット）を取得します。
※パスワードに相当するものですので、取扱いには注意してください。

cyzenに
認証情報を入力

「Office365の認証情報を取得」で取得した、テナントID、クライアントID、シークレットをcyzenに入力します。

cyzenで
連携するユーザー
を設定

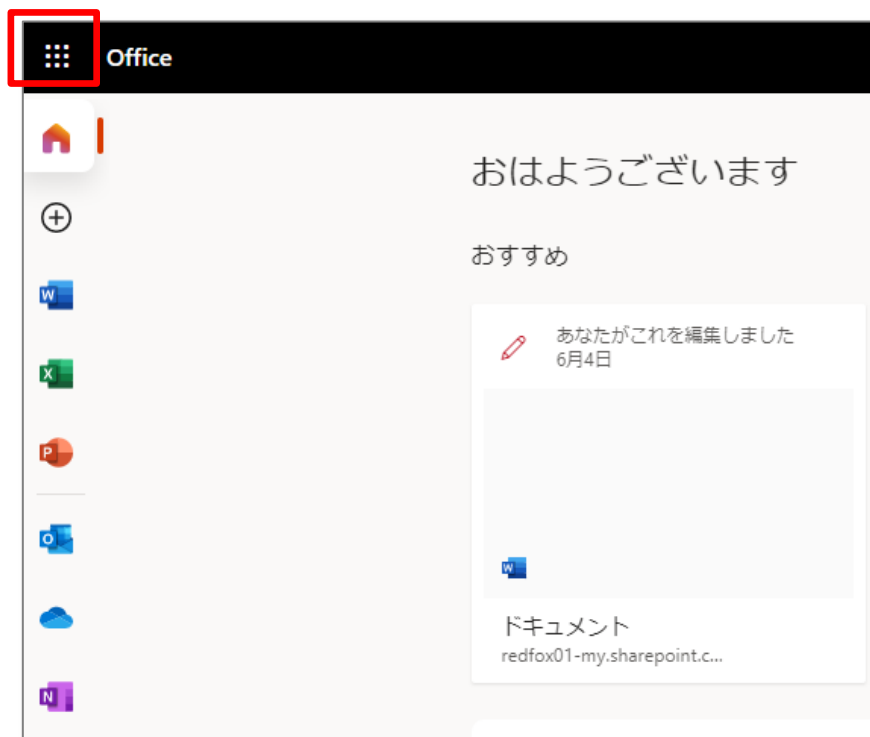
Outlookカレンダーと連携を行うユーザーの指定を行います。

注意: Outlookの連携設定は標準で6ヶ月となっているため、半年ごとに再設定が必要になります

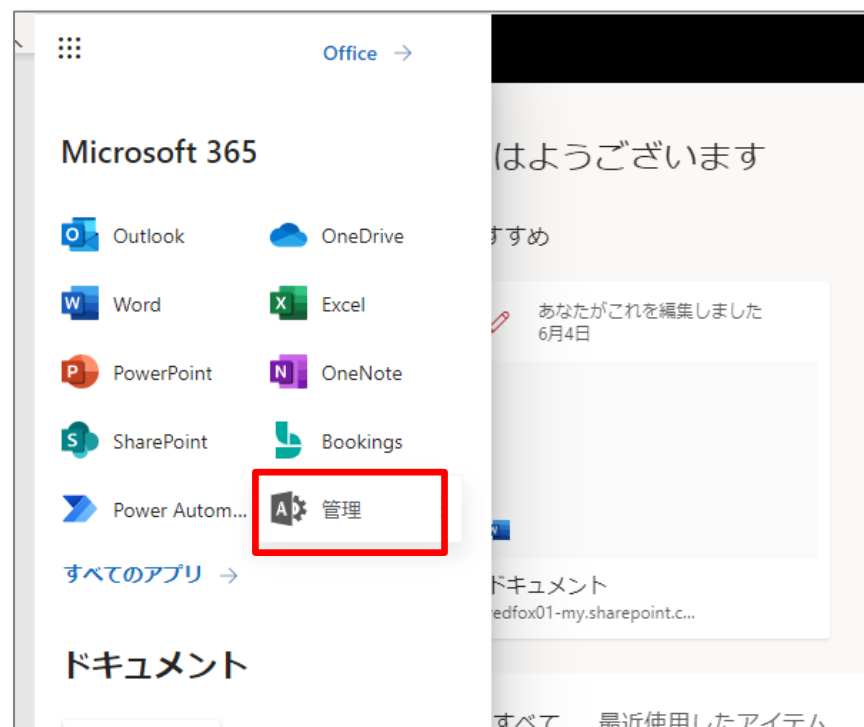
認証情報の取得

注意1:有償版のOffice365のアカウントをご利用ください。
注意2:Office365の管理者アカウントで操作してください。

1. Microsoft365にログインし、
左上のマークをクリックします。



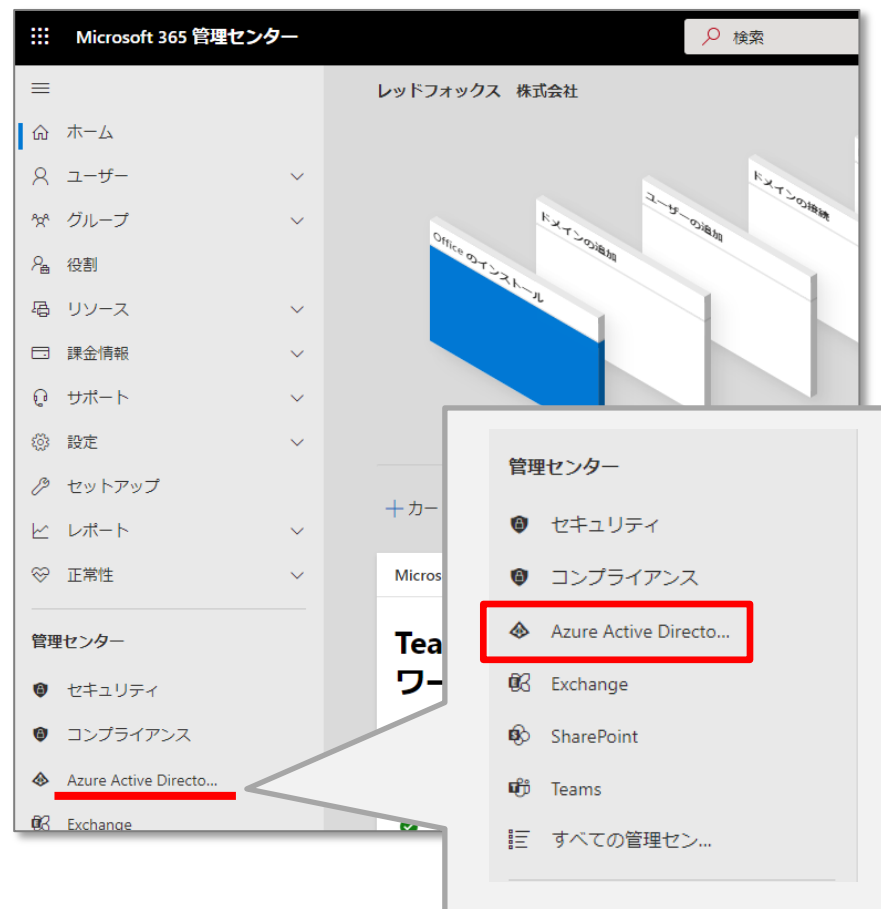
2. 管理をクリックします。



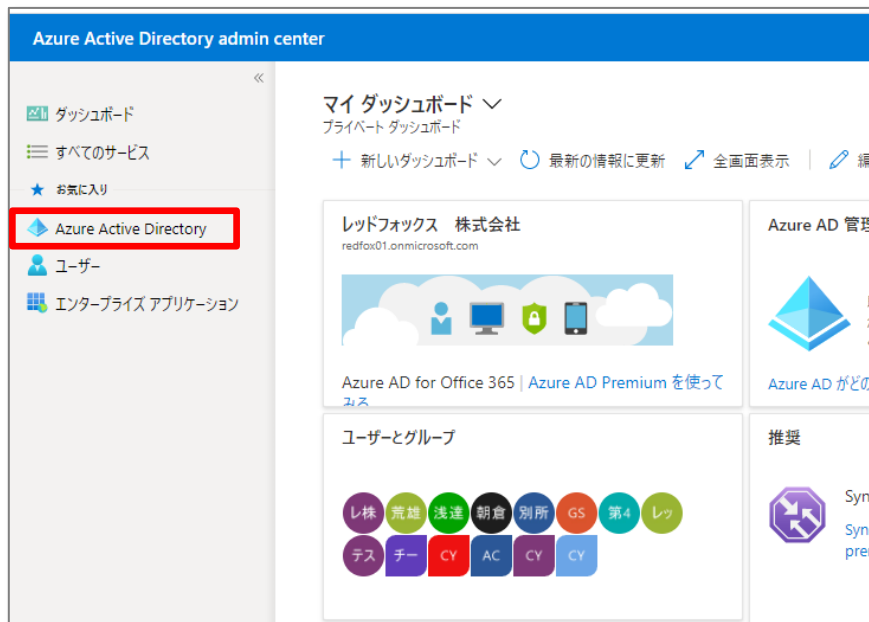
3. Microsoft365管理センターの
[すべてを表示]をクリックします。



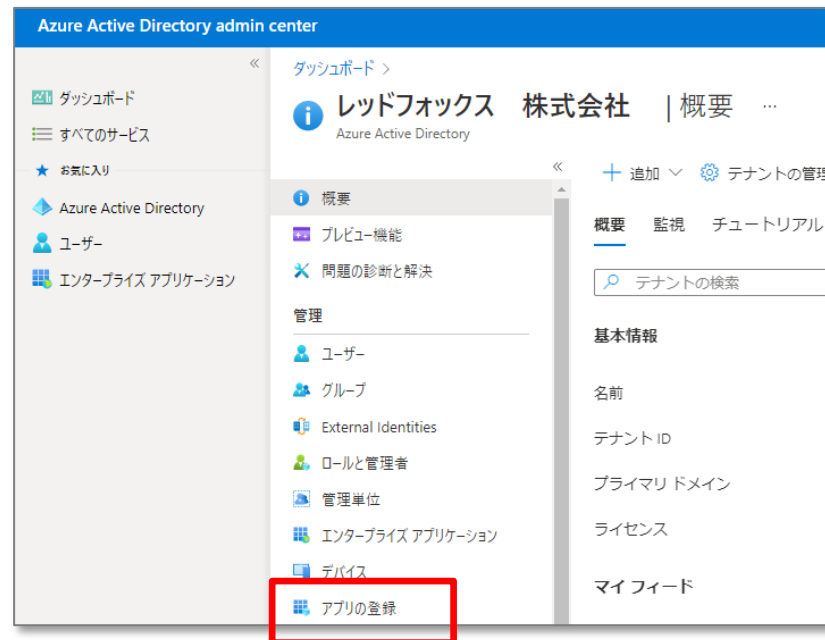
4. Azure Active Directoryをクリックします。



5. [Azure Active Directory]をクリックします。



6. [アプリの登録]をクリックします。



7. [新規登録]をクリックし、アプリケーションを登録してください。

会社 | アプリの登録 ☆ ...

+ 新規登録 ④ エンドポイント 🛠️ トラブルシューティング 🔄 最新の情報に更新 ⬇️ ダウンロード

新しいアプリ登録の検索のプレビューをお試しください。

2020年6月30日以降、Azure Active Directoryには提供されません。アプリケーションを Microsoft

すべてのアプリケーション 所有しているアプリケーション

名前またはアプリケーション ID を入力し始めると結果が表示されます。

Azure Active Directory admin center

ダッシュボード > レッドフォックス 株式会社 > アプリケーションの登録 ...

アプリケーションの名前を任意で入力します。

* 名前
このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます)。
cyzen2

サポートされているアカウントの種類
このアプリケーションを使用したりこの API にアクセスしたりできるのはどれですか?
 この組織ディレクトリ内に含まれるアカウント (レッドフォックス 株式会社 のみ - シングル テナント)
 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント)
 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント) と個人の Microsoft アカウント (Skype、Xbox など)
 個人用 Microsoft アカウント

選択に関する詳細...

リダイレクト URI (省略可能)
ユーザー認証が成功すると、この URI にリダイレクトされます。
Web 例: https://example.com/auth

作業に使用しているアプリをこちらで登録します。ギャラリー アプリと組織外の他のアプリを [エンタープライズ アプリ] で登録します。

続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります。

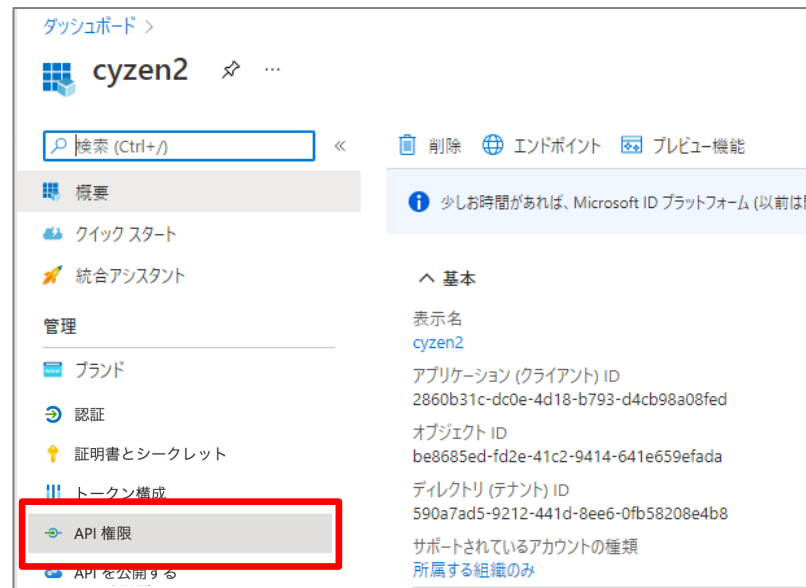
登録

[登録]をクリックします。

8. 7で追加したアプリをクリックします。



9. [API権限]をクリックします。



10. [権限を追加する]をクリックします。

設定された権限

アプリケーションは、同意プロセスの一環としてユーザー/管理者によってアクセス許可が付与されると、API を呼び出すことが承認されます。構成されたアクセス許可のリストには、アプリケーションが必要とするすべてのアクセス許可が含まれている必要があります。 [権限と同意の詳細](#)

+ 権限を追加する ✓ レッドフォックス株式会社に管理者の同意を与える

API / 権限名

タイプ

説明

管理者の同意が必要... 状態

11. [Microsoft Graph]をクリックします。

Request API permissions

Select an API

Microsoft APIs | APIs my organization uses | My APIs

Commonly used Microsoft APIs

Microsoft Graph
Take advantage of the tremendous amount of data in Office 365, Enterprise Mobility + Security, and Windows 10. Access Azure AD, Excel, Intune, Outlook/Exchange, OneDrive, OneNote, SharePoint, Planner, and more through a single endpoint.

Azure Communication Services
Rich communication experiences with the same secure CPaaS platform used by Microsoft Teams

Azure Rights Management Services
Allow validated users to read and write protected content

Azure Service Management
Programmatic access to much of the functionality available through the Azure portal

12. [委任されたアクセス許可] をクリックします。

Request API permissions

< All APIs

Microsoft Graph
https://graph.microsoft.com/ Docs

What type of permissions does your application require?

Delegated permissions
Your application needs to access the API as the signed-in user.

Application permissions
Your application runs as a background service or daemon without a signed-in user.

※日本語
アプリケーションに必要なアクセス許可の種類は何ですか?
委任されたアクセス許可
アプリケーションは、サインインしたユーザーとして API にアクセスする必要があります。
アプリケーションの権限
アプリケーションは、サインインしているユーザーなしでバックグラウンド サービスまたはデーモンとして実行されます。

13. [User.Read][User.Read,All]にチェックを入れます。

Request API permissions

<input type="checkbox"/>	User.Export.All Export user's data	Yes
<input type="checkbox"/>	User.Invite.All Invite guest users to the organization	Yes
<input type="checkbox"/>	User.ManageIdentities.All Manage user identities	Yes
<input checked="" type="checkbox"/>	User.Read Sign in and read user profile	No
<input checked="" type="checkbox"/>	User.Read.All Read all users' full profiles	Yes
<input type="checkbox"/>	User.ReadBasic.All Read all users' basic profiles	No
<input type="checkbox"/>	User.ReadWrite Read and write access to user profile	No

14. [権限を追加する]をクリックします。

Manage user permissions

<input checked="" type="checkbox"/>	User.Read Sign in and read user profile	No
<input checked="" type="checkbox"/>	User.Read.All Read all users' full profiles	Yes
<input type="checkbox"/>	User.ReadBasic.All Read all users' basic profiles	No
<input type="checkbox"/>	User.ReadWrite Read and write access to user profile	No
<input type="checkbox"/>	User.ReadWrite Read and write access to user profile	Yes

WindowsUpdates

WorkforceIntegrati

権限を追加する 破棄

Add permissions Discard

15. [アプリケーションの権限] をクリックします。

Request API permissions

< All APIs

Microsoft Graph
https://graph.microsoft.com/ Docs

What type of permissions does your application require?

Delegated permissions
Your application needs to access the API as the signed-in user.

Application permissions
Your application runs as a background service or daemon without a signed-in user.

※日本語

アプリケーションに必要なアクセス許可の種類は何ですか?

委任されたアクセス許可
アプリケーションは、サインインしたユーザーとして API にアクセスする必要があります。

アプリケーションの権限
アプリケーションは、サインインしているユーザーなしでバックグラウンド サービスまたはデーモンとして実行されます。

16. [Calendars.ReadWrite][Contacts.Read][User.Read,All]にチェックを入れます。

Calendars (1)

Calendars.Read
Read calendars in all mailboxes はい

Calendars.ReadWrite
Read and write calendars in all mailboxes はい

User (1)

User.Export.All
Export user's data

User.Invite.All
Invite guest users to the application

User.ManageIdentities.All
Manage all users' identities

User.Read.All
Read all users' full profiles はい

User.ReadWrite.All
Read and write all users' full profiles はい

Contacts (1)

Contacts.Read
Read contacts in all mailboxes はい

Contacts.ReadWrite
Read and write contacts in all mailboxes はい

17. [権限を追加する]をクリックします。

User.ManageIdentities.All
Manage all users' identities Yes

User.Read.All
Read all users' profiles Yes

User.ReadBasic.All
Read all users' basic profiles Yes

User.ReadWrite.All
Read and write all users' full profiles Yes

> WindowsUpdates

権限を追加する 破棄

Add permissions Discard

※日本語

権限を追加する

破棄

18. テナントID、クライアントIDを取得します。

[概要]をクリックすると表示されます。

[ディレクトリ(テナントID)]
[アプリケーション(クライアントID)]
の文字列をメモ帳等にコピーします。
※コピーした文字列は、この後のステップで利用します。

19. [証明書とシークレット]をクリックします。

[新しいクライアントシークレット]をクリックします。

cyzen2 | 証明書とシークレット

証明書

証明書は、トークンの要求時にアプリケーションの ID を証明するシークレットとして使用できます。公開キーとも呼ばれます。

クライアント シークレット

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることも

+ 新しいクライアント シークレット

20.[追加]をクリックします。

クライアント シークレットの追加

説明

有効期限

追加 キャンセル

21.シークレットの値をコピーします。

クライアント シークレット

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることもあります。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値	シークレット ID
Password uploaded on Fri Ju...	2022/1/2	[Redacted]	[Redacted]

[値]欄の文字列をコピーします。
※コピーした文字列は、この後のステップで利用します。
値が表示されなくなるので、メモ帳等のテキストファイルなどに貼り付けておくと便利です。

cyzenに認証情報を入力する

1. cyzenの管理画面にログインして、[設定]>[Microsoft 365]をクリックします。

会社情報

法人コード	GP-0181-7115312
法人名	カレンダーサンプル
所在地	東京都
ビル名	
電話番号	03-0000-0000
FAX番号	
タイムゾーン	Asia/Tokyo

編集

2. Microsoft Office365サービスの[接続する]をクリックします。

設定

Microsoft 365

スケジュール連携

Microsoftアカウントに接続して、Outlookカレンダーに連携します。
※管理者アカウントにて接続してください

接続する

3. 表示されたダイアログに認証情報を入力し、[確認する]をクリックします。

アカウントにて接続してください

Office365の認証を行います。

Office365より取得した、テナントIDとクライアントID、シークレットを入力してください。

テナントID

クライアントID

シークレット

確認する

※Office365の管理者アカウントが必要となります。

P14,15で取得した
テナントID・クライアントID・シークレット
を入力します。

4. Microsoftのアカウントを選択し、[承諾]をクリックします。

Microsoft

アカウントを選択する

レッドフォックス開発者2

サインイン済み

+ 別のアカウントを使用する

P12,13で追加した
アクセス許可が表示
されます。

Microsoft

要求されているアクセス許可
組織のレビュー

cyzen
アプリ情報

このアプリケーションは Microsoft によって公開されたもの
ではありません。

このアプリに必要なアクセス許可:

- ✓ Sign in and read user profile
- ✓ Read all users' full profiles
- ✓ Read all users' full profiles
- ✓ Read contacts in all mailboxes
- ✓ Read and write calendars in all mailboxes

同意すると、このアプリは組織内のすべてのユーザーの指定のリソースにアクセスできるようになります。これらのアクセス許可の確認を求めたメッセージは、他のユーザーには表示されません。

これらのアクセス許可を受け入れることは、サービス利用規約とプライバシーに関する声明で指定されているとおりこのアプリがデータを使用することを許可することを意味します。これらのアクセス許可は <https://myapps.microsoft.com> で変更できます。詳細の表示

このアプリは緩わしいと思われませんか? こちらでご報告ください

キャンセル 承諾

cyzen管理画面（[設定]>[連携]>[Microsoft 365]）

システム管理者

ユーザーとグループ

ユーザー

メンバー属性

グループ

全般

Microsoft 365

接続されると、以下のような画面に移動します。

スケジュール連携

Microsoftアカウントに接続して、Outlookカレンダーに連携します。
※管理者アカウントにて接続してください

接続解除

office365管理画面（アプリのアクセス許可画面）

+ アクセス許可の追加 ✓ レッドフォックス 株式会社 に管理者の同意を与えます

API / アクセス許可の名前	種類	説明	管理者の同意が必要	状態
▼ Microsoft Graph (5)				
Calendars.ReadWrite	アプリケーション...	Read and write calendars in all mailboxes	はい	▲ レッドフォックス 株式会社...
Contacts.Read	アプリケーション...	Read contacts in all mailboxes	はい	▲ レッドフォックス 株式会社...
User.Read	委任済み	Sign in and read user profile	いいえ	...
User.Read.All	委任済み	Read all users' full profiles	はい	▲ レッドフォックス 株式会社...
User.Read.All	アプリケーション...	Read all users' full profiles	はい	▲ レッドフォックス 株式会社...

アクセス許可とユーザーの同意を表示および管理するために、エンタープライズ アプリケーションをお試しください。

に管理者の同意を与えます

API / アクセス許可の名前	種類	説明	管理者の同意が必要	状態
▼ Microsoft Graph (5)				
Calendars.ReadWrite	アプリケーション...	Read and write calendars in all mailboxes	はい	✓ レッドフォックス 株式会社...
Contacts.Read	アプリケーション...	Read contacts in all mailboxes	はい	✓ レッドフォックス 株式会社...
User.Read	委任済み	Sign in and read user profile	いいえ	✓ レッドフォックス 株式会社...
User.Read.All	委任済み	Read all users' full profiles	はい	✓ レッドフォックス 株式会社...
User.Read.All	アプリケーション...	Read all users' full profiles	はい	✓ レッドフォックス 株式会社...

連携されるとアクセス許可の状態が緑色のアイコンに変更されます。

連携するユーザーを設定

連携するユーザーを設定 -1

1名ずつ設定する場合は、[ユーザー]>[編集]をクリックし、操作を行います。

1 [編集]

ユーザーを編集

基本情報 ?

ユーザー情報を登録

グループを設定

利用機能を設定

Office365で利用するメールアドレスを入力します。

電話番号

勤務先

2 電話番号を追加

電話番号を追加

メンバー属性

グループを設定

利用機能を設定

「有効」にして更新すると、このユーザーは Outlookカレンダー連携が利用できます。

無効

3 Microsoft 365連携 ?

有効

有効

無効

保存

連携するユーザーを設定 -2

複数名を一括で設定する場合は、連携するユーザーを選択し一括操作を行います。

ユーザー一覧

ユーザー

ユーザーの登録、利用機能の設定を行います。

🔍 ユーザーを検索

<input type="checkbox"/>	3 件を選択	一括操作
<input checked="" type="checkbox"/>	二重橋さちこ	
<input checked="" type="checkbox"/>	日本橋二郎	
<input type="checkbox"/>	日比谷はなこ	
<input type="checkbox"/>	東京太郎	



ユーザー一括登録画面

3件のユーザー

ユーザーを選択

操作する内容

操作内容
利用機能を変更

Webの利用 ?
変更しない

内線電話 ?
変更しない

Microsoft 365連携 ?
変更しない
有効
無効

確認

[操作内容]で[利用機能を変更]を選択します。

対象ユーザーにチェックを入れ、[一括操作]をクリックします。

Microsoft 365連携で「有効」「無効」を選択します。

操作完了後「確認」をクリックします。

連携設定が正常に完了すると、ユーザー情報に「有効」と表示されます。

ユーザー一覧

ユーザー +

ユーザーの登録、利用機能の設定を行います。 利用ユーザー数：5 / 20

🔍 ユーザーを検索 5件 📄 ⚙️

<input type="checkbox"/> ユーザー	属性	グループ	設定状況	Microsoft 365連携
<input type="checkbox"/> 二重橋さちこ		営業部	✔️	有効
<input type="checkbox"/> 丸の内一郎		営業部	❗ Microsoft 365連携の認証を確認中	有効
<input type="checkbox"/> 日本橋二郎		営業部	✔️	有効
<input type="checkbox"/> 日比谷はなこ		営業部	✔️	無効
<input type="checkbox"/> 東京太郎		営業部	✔️	無効

設定状況欄に「Microsoft 365連携の認証を確認中」と表示されている場合、以下の設定を見直してください。

- ・連携先のないメールアドレスを指定していないか
 - ・クライアントID、シークレットを取得する際の権限設定が漏れていないか
- ※Outlook側の権限を修正した場合、cyzen側への反映に最大で1時間程度かかります

予定連携について

予定連携について – 連携項目1

cyzenで作成した予定は、以下のとおり表示されます。

cyzen		Outlook
タイトル		○
日時		○
タイムゾーン		○
本文		○
本人だけの予定		○
二人以上の予定	outlook連携ユーザー	○
	outlook非連携ユーザー	×
スポット名		○
住所		×
種別		×
繰り返し予定		○
2日以上の予定		○
終日予定		○

cyzenのスポット名は、Outlook上では「場所名」に表示され、経路検索が可能です。

予定の各項目は以下のように連携されます。

cyzen

① 新規提案

② 2021年7月27日(火) 14:00 ~ 15:00 終日

③ レッドフォックス株式会社

④ 二重橋さちこ × 日本橋二郎 × 丸の内一郎 × 日比谷はなこ ×

⑤ 総合受付より専用入館証をもらう。10階専用受付にて、お待ち合わせ予定。日比谷部長は、WEB参加。

⑥ 参加者のみに公開

- ① タイトル
- ② 日時
- ③ 場所、スポット
- ④ 参加者
- ⑤ 内容
- ⑥ 公開/非公開

Outlook

① 新規提案 ⑥

② 2021/07/27 (火) 14:00 - 15:00

③ レッドフォックス株式会社

④ 開催者

- 丸の内一郎
- 応答なし: 3
- 日本橋二郎 必須
- 日比谷はなこ 必須
- 二重橋さちこ 必須

⑤ 総合受付より専用入館証をもらう。10階専用受付にて、お待ち合わせ予定。日比谷部長は、WEB参加。

日付	変更内容	備考
2019/8/13	新規作成	
2021/7	Outlook連携	
2023/3	半年毎に再設定が必要であることを追記 他	



サービス提供元

レッドフォックス株式会社

東京都中央区銀座三丁目4番1号 大倉別館5階

<https://www.cyzen.cloud>

レッドフォックス 株式会社 カスタマーサポート

.Email:cyzen-support@redfox.co.jp

cyzenはレッドフォックス株式会社の商標です。